

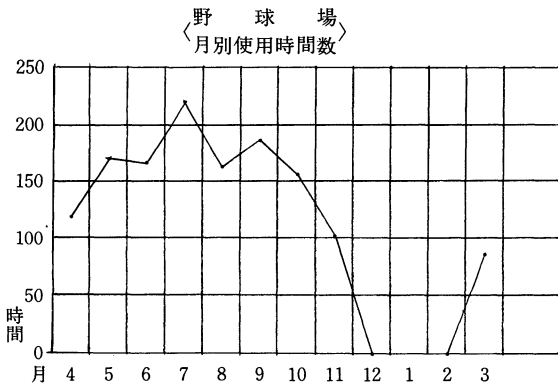
㊦ 個人使用 (1人1時間を1回とする)

中学生まで	回
高校生	回
大学・一般	回

(2) 野 球 場 () は使用料減免

時間	区分	高校まで	大学・一般	計
1		回	31 回	31 回
2		22	105	127
3		11	37	48
4		4	11	15
5		1	13(1)	14(1)
6		10	10	20
7		11	16	27
8		5	9	14
9		1	9(5)	10(5)
10		8	11(2)	19(2)
計		73 回	252(8)回	325(8)回

① 月別使用時間数

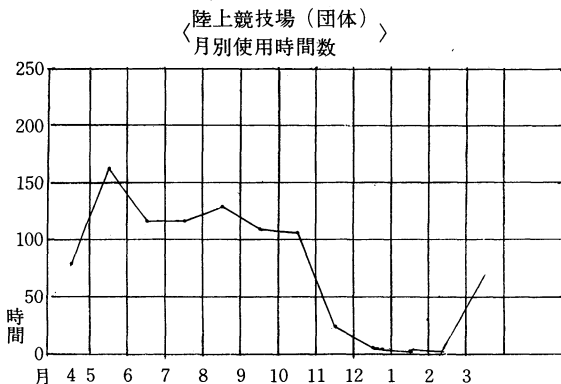


(3) 陸上競技場

① 貸切使用 () は使用料減免

時間	区分	高校まで	大学・一般	計
1		32 回	49 回	81 回
2		188	26	214
3		8	3	11
4		4	8(1)	12(1)
5		11	5	16
6		4	4	8
7			3(1)	3(1)
8		2	2	4
9			2(5)	2(5)
10			3	3
計		240 回	105(7)回	354(7)回

② 月別使用時間数



③ 個人使用 (1人1時間を1回とする)

高校生まで	回	大学・一般	回
-------	---	-------	---

2 各施設別、月別使用料状況

施設名	体育館	野球場	陸上競技場	相撲場	計
4	291,195	36,650	28,120	0	355,965
5	212,445	51,450	28,120	0	306,922
6	137,710	45,250	43,030	0	213,210
7	57,830	108,250	30,250	0	202,460
8	151,410	27,700	36,380	0	208,360
9	435,145	47,550	28,350	900	523,945
10	236,790	45,800	41,250	0	322,990
11	178,810	31,200	40,400	0	227,810
12	85,040	0	17,800	0	89,740
1	182,170	0	4,700	0	182,820
2	67,010	0	650	0	68,360
	141,860	20,350	1,350	0	180,160
計	2,177,415	414,200	290,230	900	2,882,745

※ この累計額は実際使用した月の使用料を積算したものである。

第4節 主 催 行 事

1 スポーツトレーニング指導者講習会

スポーツトレーニングが一般の健康づくりに、またスポーツ選手の基礎体力養成に広く取り入れられつつある昨今であるので、とくにサーキット・トレーニング、ウェイト・トレーニング、アイソメトリックス・トレーニング、パワー・トレーニングの基礎理論ならびに実技の研修をなし、体育スポーツ指導者の指導能力の向上を図り、正しく適切なトレーニング指導の普及発展を通して県民体位ならびにスポーツ選手の競技力向上に資するため実施した。

期日 昭和41年11月21日(月)、22日(火)の2日間

場所 福島県営体育館

講師 早稲田大学講師 窪田 登

福島医科大学教授 塚原 進

福島医科大学助手 佐久間敏行

内容 講義 スポーツ生理「神経の運動支配について」

実験 「筋収縮の実態について」

講義 ウェイト・トレーニング理論

サーキット・トレーニング理論

アイソメトリック・トレーニング理論

パワー・トレーニング理論

実技 上記4種トレーニングの実技

参加者 高等学校関係者34名

中学校関係者38名

体育指導員その他25名 計 97名

2 少年会卓球技術講習会

少年会相互の親睦をはかりながら、体位の向上を目的として、卓球の基礎的技術と正しいゲーム技術およびゲームの進め方を身につけさせ、スポーツ愛好の気運を醸成してスポーツ人口底辺の拡大に資するため福島市児童館との共催をもって実施した。

期日 昭和42年3月24日(金)

場所 福島県営体育館

講師 県北卓球連盟理事長 笹山 進

県北卓球連盟技術員 足立 登

福島県営体育館主事 鈴木正一

内容 次の6グループに分けて、午前中基本技術の練習、午後はゲームを通しての集団技術の練習、正しいゲームの進め方についての指導した。

小学校高学年男子：小学校高学年女子

中学校1学年男子・中学校1学年女子

中学校2学年男子・中学校2学年女子

参加者 少年会員 男 291名

女 108名

計 399名